

## 暴力団関係者排除に係る誓約書

宗像市長 あて

申請者 所在地  
名称

代表者 住所  
ふりがな  
氏名

印

生年月日 年 月 日生  
性別 男 ・ 女

私は、下記のことを誓約します。

この誓約の内容と事実が反することが判明した場合は、当該事実に関して宗像市が行う一切の措置に対して異議の申立て及び損害賠償請求を行いません。

なお、本誓約書の内容について、市が宗像警察署に照会することを承諾します。

### 記

1. 申請者は暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」といいます。)第2条第2号に規定する暴力団ではありません。
2. 申請者は法第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者ではありません。
3. 申請者は、次に掲げる暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者ではありません。
  - (1) 暴力団員が事業主又は役員等に就任している者
  - (2) 暴力団員が実質的に運営している者
  - (3) 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用し、又は使用している者
  - (4) 契約の相手方が暴力団員であることを知りながら、その者と商取引に係る契約を締結している者
  - (5) 暴力団又は暴力団員に対して経済上の利益又は便宜を供与している者
  - (6) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有している者
4. 申請者が次のいずれかに該当した場合には、宗像市旅館等施設整備利子補給補助金交付申請を取り下げます。
  - (1) 福岡県暴力団排除条例(以下「条例」といいます。)第22条の規定に基づく勧告を受けた場合
  - (2) 条例第23条の規定に基づく事実の公表を受けた場合
  - (3) 暴力団又は暴力団員であった場合
  - (4) 暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者であった場合
  - (5) その他条例に抵触した場合